



平成14年10月22日  
日本原子力発電株式会社

### 東海第二発電所 第19回定期検査期間の延長について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、電気出力110万キロワット）は、9月16日から約2ヶ月の予定で第19回定期検査を実施しておりますが、原子炉停止操作時に原子炉再循環流量制御弁（A）の動きが鈍かったため、当該弁を点検した結果、一部の部品に割れ及び脱落が確認されました。

このため、当該A弁の部品交換及び手入れを行うとともに、B弁の開放点検及び手入れを行うこととしました。

本件は国の法律・通達に基づく報告対象に該当する事象ではありません。

これにより、原子炉起動（調整運転開始）を12月上旬まで延長する見込みとなりましたのでお知らせします。

なお、この期間に念のため原子炉底部等の点検を行います。

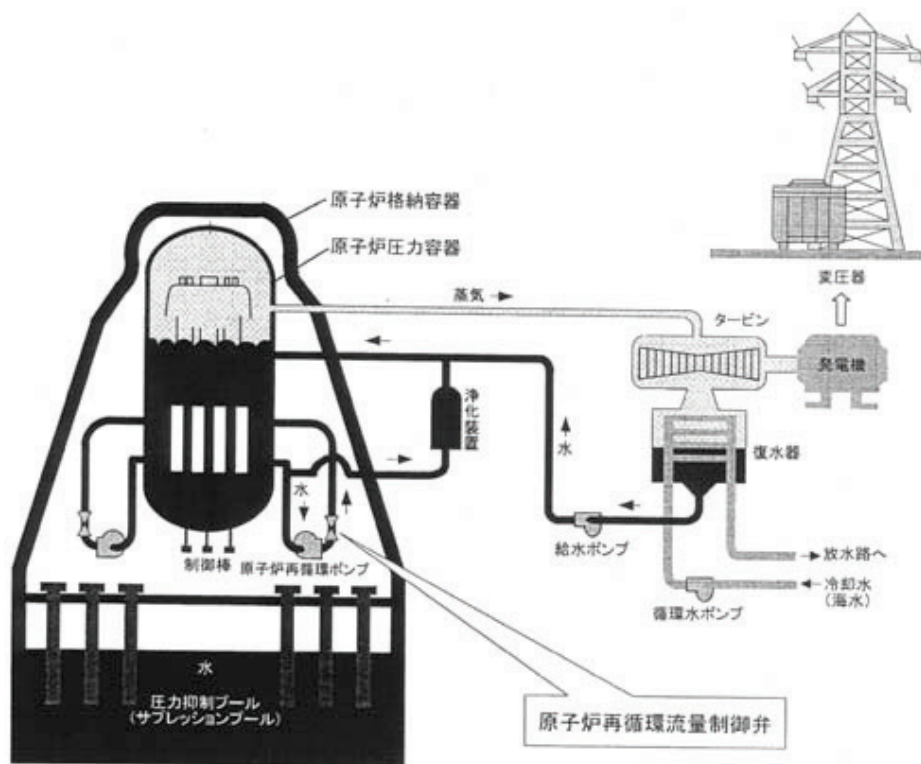
以上

---

#### 参考資料

1. 東海第二発電所 主要系統概略図
2. 原子炉再循環流量制御弁概要図

東海第二発電所 主要系統概略



# 原子炉再循環流量制御弁概要図

